

野坂岳

「敦賀富士」野坂岳からの眺望を楽しむ

参加メンバー：8名（女性3名、男性5名）

日程 およびコースタイム

11月14日（日）晴れ

6:35 JR川西池田駅 →(マイカー 名神・北陸・舞鶴若狭道)→ 8:50 野坂いこいの森キャンプ場着

9:15 野坂いこいの森登山口出発→ 9:46 トチノキ地蔵→ 11:00 二ノ岳→ 11:12 三ノ岳

→ 11:19 避難小屋→ 11:22 野坂岳山頂

12:00 野坂岳山頂出発→ 12:40 一ノ岳→ 12:55 行者岩→ 13:45 野坂いこいの森キャンプ場着

敦賀市内観光（気比の松原）、海鮮食品の買物（日本海さかな街）の後 19:45 JR川西池田駅で解散

山行の概要

JR川西池田駅を6時35分に出発、中国豊中ICから名神・北陸・舞鶴若狭道敦賀南サービスICを経て野坂いこいの森キャンプ場へ。準備体操の後野坂いこいの森登山口から登山開始。

最初はコンクリートの急坂を滑らないよう注意しながら登ったがその後は良く整備された谷沿いの道をひたすら登る。30分程でトチノキ地蔵。石に彫られたトチノキ地蔵の下に名水が湧いていた。更に急坂を登ると右手に行者岩の看板、ここは帰りに立ち寄る事にして真っ直ぐ進むと展望が開け一ノ岳に到着。敦賀市内が眼下に見える。ここからは傾斜も穏やかになりブナ林を進むと二ノ岳、三ノ岳と続き頂上直下の避難小屋に。小屋の中の温度計は10℃であった。ここから2～3分で野坂岳頂上。一等三角点にタッチ。頂上からは360度の眺望。若狭湾はもちろん反対側には琵琶湖、北陸の荒島岳や能郷白山、伊吹山や比良山を望む事が出来た。下りに行者岩に立ち寄った。急な崖を登りきり大きな岩の上に立つと敦賀市街や敦賀港が一望出来た。慎重に崖を降り来た道を下ると50分程で野坂いこいの森キャンプ場に到着した。野坂岳は登山路が整備され標高差は700mほどあるが気持ちよく山歩きが出来た。登る時下る時多くの人達とすれ違ったが野坂岳は敦賀市民の老若男女に愛されている山だという印象を持った。時間に余裕があったので帰りは気比の松原に寄り、海鮮の土産物を日本海さかな街で調達した後北陸・名神経由で18:45JR川西池田駅で解散。



登山口からいざ出発



トチノキ地蔵



その下に名水が湧出



気持ちの良いブナ林をゆっくり歩く



頂上に向かってもう一頑張り



頂上に到着

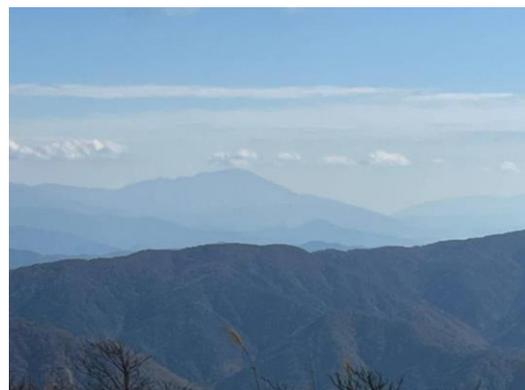


一等三角点



←若狭湾

琵琶湖→



←荒島岳方面

頂上からの眺望



頂上で記念撮影



帰りは行者岩へ



急な崖を登る



行者岩で記念撮影

